

平成26年度 生物工学フォーラム

## 「先端技術による新たなバイオテクノロジー」

主催：日本生物工学会東日本支部

先端技術や研究手法の開発は科学・工学の発展の両輪です。近年では次世代シーケンサーやメタボローム解析をはじめとする大規模解析法の発展により、難培養性の菌体や極微量の生体物質の同定が活発に行われつつあります。一方、細胞の特性や状態を一細胞解析により定量計測することによる、細胞の個性を明らかにできる新しい医療デバイスの開発がおこなわれています。本フォーラムでは、これらの先端技術・実験手法の開発、応用展開など様々なフェーズにおける先端研究者、さらには企業における研究開発の最前線に携わる方に、原理から実際の研究成果、課題についてご講演頂き、先端技術が生物工学に果たしうる役割と今後の展望について議論したいと思います。

**日 時**：平成26年 7月25日（金）13：00～19：40（懇親会を含む）

**場 所**：独立行政法人 理化学研究所 大河内記念ホール（埼玉県和光市）

### プログラム

- 13:00-13:10 開会の辞 (理化学研究所)座古 保
- 13:10-13:55 「シーケンス技術の過去・現在・未来」 (東京農工大学)養王田 正文
- 13:55-14:40 「オンチップ・セロミクステクノロジー：構成的細胞ネットワーク技術の生命科学研究、創薬支援技術から早期医療診断応用まで」 (東京医科歯科大学)安田 賢二
- 14:40-15:00 休 憩
- 15:00-15:45 「メタボローム解析に基づくチーズ品質評価技術の開発」 (森永乳業)越智 浩
- 15:45-16:30 「統合オミクスが解き明かす腸内エコシステムの生体恒常性維持機構」 (慶応義塾大学)福田 真嗣
- 16:30-17:15 「海洋無脊椎動物共生微生物の遺伝子情報の解析と利活用」 (早稲田大学)竹山 春子
- 17:15-17:25 閉会の辞 (東京農工大学)養王田 正文
- 17:40-19:40 懇親会

**参加費**：講演会：一般（3000円）学会員・協賛団体会員（2000円）学生（無料）

懇親会：後日 HP で告知します

**申込方法**：日本生物工学会ホームページの下記 URL にアクセスし、web 申込みフォームに必要事項を記入してお申し込みください。[http://www.sbj.or.jp/event/branch\\_esbj\\_forum\\_20140725.html](http://www.sbj.or.jp/event/branch_esbj_forum_20140725.html)

または、氏名、所属、会員種別、連絡先、E-mail、TEL、FAX および懇談会参加の有無を明記の上、下記申込先までメールまたは FAX でお申し込みください。

※当日受付も行いますが、なるべく事前登録をお願い致します。

**事前登録〆切**：7月16日（水）

**申込・問合せ先**：【東日本支部事務局】東京農工大学大学院工学府生命工学専攻 尾高雅文  
(modaka@cc.tuat.ac.jp, FAX 042-388-7479)

理化学研究所前田バイオ工学 座古 保 (zako@riken.jp)